

付属語 ② 「せる・させる」

1 「れる・られる」**受け身・自発・可能・尊敬**の助動詞

- 例
- ・友達に笑**られる**。
  - ・若い頃が思い出**される**。
  - ・たくさん食べ**られる**。
  - ・先生が家に来**られる**。
- (受け身) 他から何かをされる  
(自発) 自然とそうなる  
(可能) 「することができ**る**」という意味  
(尊敬) 動作の主を敬う

語	未然形	連用形	終止形	連体形	仮定形	命令形	おもな接続	活用の型
れる	れ	れ	れる	れる	れれ	れよ	五段・サ変動詞の未然形	動詞型 (下一段型)
られる	られ	られ	られる	られる	られれ	られよ	五段・サ変以外の動詞の未然形	

※五段に可能な「れる」がついた「行かれる」などは、「行ける」のよう**に**可能動詞(下一段)を使うのが**一般的**である。  
※自発の「れる・られる」は心情語「思う・思い出す・案じる」などに付くことが多い。

2 「せる・させる」**使役**の助動詞

例 ・友達を待た**せる**。 ・ご飯を食**べさせる**。 (使役) 他に何かをさせる

語	未然形	連用形	終止形	連体形	仮定形	命令形	おもな接続	活用の型
せる	せ	せ	せる	せる	せれ	せよ	五段・サ変動詞の未然形	動詞型 (下一段型)
させる	させ	させ	させる	させる	させれ	させよ	五段・サ変以外の動詞の未然形	

① 次の各文の——線部の助動詞の意味を後のア～オより選び、記号で書きなさい。

① 彼女の将来が**案じられる**。

心情語

イ

② 社長が話**された**ことをメモにとる。

エ

③ 母をここまで怒**らせた**のは僕です。

オ

④ 人に期待**される**ことは少し重荷だ。

ア

⑤ むしむし**寝**ていて寝**られない**。

ウ

⑥ 明日のテストを受け**させよう**と思う。

オ

ア 受け身    イ 自発    ウ 可能    エ 尊敬    オ 使役

② 次の①・②の動詞には助動詞「れる・られる」のいずれかを、③・④の動詞には助動詞

「せる・させる」のいずれかを接続させて、に書きなさい。

「出る」**下一段の未然形+「られる」**

「泣く」**五段の未然形+「れる」**

① 出る  **出られる**

② 泣く  **泣かれる**

③ 遊ぶ  **遊ばせる**

④ 考える  **考えさせる**

「遊ぶ」**五段の未然形+「せる」**

「考える」**下一段の未然形+「させる」**

おもな接続をしっかりと覚えよう。

